

帝國議會 貴族院印紙稅法案特別委員會速記錄第一號

明治三十二年二月十六日(木曜日)午前十一時五十三分開會

○委員長(子爵由利公正君) 是ヨリ會議ヲ始メマス

○成川尙義君 是ハ何デスカ全體ヲ會ニ付シマスノデアリマスカ又ハ條項ニ付テ…

○委員長(子爵由利公正君) ドウデゴザイマセウチット箇條ヲ分ケテハ、二切リ位ニ…二條マデノ間ガ大變修正ガゴザイマスナ三條マデノ所ヲヤッテハドウデゴザイマセウ、三條ニ修正ガアルノデス、原案ノ三條マデ一ツヤリマセウ

○武井守正君 政府委員ニチヨット御尋ね致シマスルガ此間議場デ政府ハ衆議院ノ修正ニ御同意ナスツタコトノ質問ニ對シテ差間ナイ、ドチラニナツテモ宣シイト云フ様ナ御答ガアツタ様ニ承リマシテゴザリマスガ最初原案デ總テ一樣ニシヤウト云フコトハ御尤ノコト、私ハ認メテ居リマス、所ガ衆議院ハ尙ホ斯ル累進法ヲ拵エテ來テ政府ノ案ヲ出サレタ精神ハ是ガタメ全ク崩レテ仕舞ツタコト、思フノデスガ前ノガ累進法デアツテ尙ホ稅ガ是ヨリ多カツガ幾何カ減ルト云フノデ現行法ヲ斯ウ修正サレタ、ソレハ構ハナイト云フ様ニナツテ折角新法案ヲ出サレタ精神ガ無クナツテ仕舞ツタ居ル、ソレデモ政府ハ構ハナイト云フ御考デアリマスカ

○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 最初ノ案トハ違テ居リマスガ屢々衆議院ノ方カラモ相談ガアリマシテサウシテ成ルタケハコツチノ原案ノ方ヲ維持シマシタケレドモ向ノ方デドウシテモ是ハ金高ニ大變差違ノアルモノヲ一率ニスルコトハイカナイト云フコトデ遂ニ斯ノ如ク修正ニナリマシタ、斯ノ如ク修正ニナリマシタ以上ハ今日ノモノヨリハイクラカ進歩シテ居ルノデアリマスカラモウ此上強テ爭フテ原案ヲ突キ抜クダケノ必要モアルマイカラ先づ是デ宜カラウト云フ斯ウ云フコトニ決著シタノデゴザイマス

○武井守正君 手形ハ斯ウ段階ヲ立テ累進法ニナツテ帳簿ノ方ハ金高ノ多少ニ拘ハラズ五錢デ置クト云フコトハ少シク跛足ノ様ナ考ガスルノデス、金高ノ多少ニ依テ一樣ニイカナイト云フ衆議院ノ說デアルト云フナラバ尙帳簿モサウナラナケレバ都合ガ合ナイ、サウモナイ様ニ考ヘマスガソレハ構ハナイノデスカ

○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 五錢ノ帳簿ト云フノハドコデスカ、チヨット分リマセヌガ政府ハ勿論原案ヲ出シタ以上ハ成ルタケ修正ノ少キコトヲ望ムノハ當リ前デアリマシテ衆議院ノ修正ガアル以上ハ已ムヲ得マセヌガ其外ハ成ルタケイデラレナイ方ガ宜イノデアリマス、衆議院デ跛足ヲ引キマシタナラバ是ハドウモ一ツ斯ウ云フコトニシテ序デナガラコツチモ面倒ニシヤウト云フ考ハナイノデゴザイマス

○男爵紀俊秀君 チヨット政府委員ニ御尋ねシマスガ五圓以下ノ爲換手形約束手形ニ依ツテ今マデ一年ニ得タ收入ハイクラデゴザイマスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 五圓以下ノ手形ト申シマスノハ此證券印紙ノ方デアリマスト官廳ノ方デ取ラヌデ民間デヤルモノデゴザイマスカラ今マデ證券印紙ノ方ノ稅額ハ殆ド引落ノ様ニ見テ居リマスチヨット五圓以下ノモノハドレダケアルカト云フ計算ハ持チマセヌガ五圓以下ト云フモノハ餘程少ナカツタノデアラウト考ヘマスガチヨット稅額ノ高ハドノ位ト云フコトハ唯今材料ヲ持ツテ居リマセヌ

○子爵小笠原壽長君 チヨット政府委員ニ伺ヒマスガ、是ハ先日モ私ハ議場デ御尋シマシタガ、保險申込證ハ契約トハ看做サヌカラ印紙ハ要セヌト云フ御答辯デアリマシタ、サウスルト株式申込證モ契約トハ看做サレヌモノデアリマス、保險申込證モ株式申込證モ同ジモノデアラウト思ヒマス、成程是迄ハ慣例トシテ株式申込證ハ壹錢ノ印紙ヲ貼ツテ居ツタ、又保險申込證ハ過日モ議場デ申シタ通り會社ニ依クテ印紙ヲ貼ラセル會社ト貼ラセヌ會社トアリマステ一樣ニハナツテ居リマセヌガ、ドウモ私ノ考ヘデハ株式申込證モ保險申込證モ同ジ性質デアルカラ保險申込證ニ印紙ガ要ラヌノナラ株式申込證モ要ラヌト思ヒマス、若シ株式申込證ニ印紙ガ要ルナラバ保險申込證モ印紙ガ要ルデアラウト思ヒマスガ政府ハドウ云フ御考デアリマスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 保險ノ申込ヲシタ丈デマダ承諾ガ無ケレバ其所ニ權利ノ成立ツト云フコトハ無イト云フ考デアリマス、保險ノ申込ヲシテモマダ會社ノ方デ保險契約ニ應ジヤウト云フコトヲ申シマセヌ限りハ其間ニ未だ權利ト云フヤウナ關係ハ生ジテ居リマセヌ、斯ウ云フ考デ保險申込證ト云フモノハ幾ラト云フコトヲ書イテアリマセヌノハ既ニ此第一條ノ中ニ認メテ居ナイト云フ斯ウ云フコトニナルノデアリマスガ、株式申込證ノ方ニナリマスト是モ稍似寄ツタモノデハゴザイマスガ本ト會社ノ株式申込證ト云フモノハ會社ガ一ノ發起ヲシテ廣告ヲシテソレニ對シテ株式ノ申込ヲシタノデアリマスカラ會社ノ方カラ改正商法ニ依レバソレニ向フガ記入ヲシテ會社ニ出スト云フコトデ、既ニ會社ノ方カラ申込ヲ誘出ヲスル、ソレニ應ジデ株式ノ申込ヲナスト云フコトニナツテ居ルカラ、一旦應ジテ居ル者ガソレニ違約スル者ガアレバ、ソレニ伴ツテ其人ハ會社ニ對シテ賠償ノ責ガ有ルト考ヘテ居リマスノデ、其邊ハ似タヤウナモノデハアリマスガ、保險申込ニ比スレバ餘程其間ニ權利義務ヲ成立タセテ居ルニ近イモノデアリマス、ソコデ是ハ從來取テ居リマシタモノデアリマスカラソレニ向フガ記入ヲシテ會社ニ出スノデゴザイマス、併シ是モ金高ニ依ルト云フコトモ何デゴザイマスカラ株式ノ申込額デアリマスカラ矢張是モ定額ニスルガ宜イト云フノデゴザイマス、詰

リ株式申込證ト保険申込證ト別ヲ立テタノハサウ云フ違カラデアリマス
○角田林兵衛君 政府委員ニチヨット伺ヒマスガ、現行ニハ送金手形ト云フ
名義ガゴザイマスガ、勿論今度ノ商法ニハ其名義ハ無クナツタノデアリマセ
ウガ、サウ云フ類ハ矢張リ改正法デハ爲替ト云フ方へ這入ルノデアリマセウ
カ

○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 左様デゴザイマス

○角田林兵衛君 全ク送金手形ト云フモノハ無イコトニナリマスカ

○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 左様デゴザイマス、ア、云フ一ノ名稱ノ
モノハ無クナツタノデアリマス、アレハアノ履歴ハ御承知デアリマセウネ、
商法ノ出來ヌ前十四年頃ニ手形法ト云フモノガ出來マシテ、其時ニ爲替手形
約束手形ト云フモノガ先づ正式ノ形ヲ履ンデ日本ノ金融社會ニ見ハレタノデ
アリマスネ、サウスルト爲替ヲ以テ自由ニ金ヲ送ラレルノデアリマスケレド
モ、マダ人ガ爲替ニ馴レナカツタカラ送金手形ト云フ別ニ不思議ナ名ヲ付ケ
テ法律上ニ何處ニモ無イ唯印紙規則ニダケア、云フ名稱ノモノガ出テ來タノ
デアリマス、ソコニ立法ノ方カラ云フト工合ノ惡イト云フモノハ爲替手形ノ
方ハ累進ニナツテ居マスガ送金手形ハ一錢ノ定額稅ニナツテ居リマス、ソコ
デ爲替ヲ以テ正式ニヤルベキ仕事モ矢張リ送金手形ノ方ヘ洩レテ仕舞ツテ法
律ニ穴ガ明イテ甚だ立法ノ體面上宜シクナイカラ此度ハソレヲ止メマシテ、
商法ニ於テ認メラレマシタル方式、ソレニ對スル權利義務、取扱ノ方法等國
ノ一般法ニ於テ明ニ認メテ居ルモノダケ此法律デ認メテサウ云フ送金手形ノ
ヤウナモノハ無クナツタコトニナツタノデアリマス

○角田林兵衛君 尚ホ一ツ伺ヒマスガ、矢張リ現行法ニアリマス質物預證小
札、是ハ今度此改正法ノ二條ノ中ニ籠ヲテ仕舞ウノデアリマスカ
○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今ノ御尋ねハ其通ニナリマスノデ、實ハ此
法案ヲ起草イタシマス時分ニハ現行法ハ質物預證ハ定額稅ニナツテ居リマ
スカラ定額ニシタラドウカト云フ考ヲ持テ居リマシタケレドモ、定額ト云
フコトニスルト皆二錢ト云フコトニナリマスガ二錢ヲ萬分ノ五デ本ヘ戻スト
四十圓バカリノ本金ノモノガ丁度二錢ニ當リマス、所ガ質物ノ方デ行キマス
ト、四十圓以下ノモノガ多カリサウニ考ヘマスカラ、却テ定額ニイタシマス
ト極ク小サイ質置人ガ苦ムヤウナコトニナラウト思ヒマシタノデ、是ハ勿論
二條ノ方ヘ入レテ置ク方ガ宜カラウ、上ノ方ハ幾分カ稅額ガ上ルカ知レマセ
ヌガ澤山質ヲ置ク位ナ人デアリマスレバ印稅ノ上ル位ノコトハ格別困難ハ感
ジマスマイガ、極ク小サイ方ノ鍋釜ヲ持テ來ルヤウナ者ガ二錢貼ルコトニナ
リマストソレダケ高ク付キマス、勿論貼ルノハ質屋デ貼リマスガ矢張リ質置
人ニ掛ルノデアリマスカラ第二條ニ入レテ置ク方ガ宜カラウト云フノデ二條
ニ這入りマシタノデアリマス

○子爵小笠原壽長君 印稅ガ御改正ニナレバドレ位收入ガ増シマスカ
○政府委員(若槻禮次郎君) 當初提出シタノデハ手形ナドガ皆一率ニナルノ

デズット減リマスノト、ソレカラ一錢ノ稅率ガ二錢ニナルノデ幾分ハ増シマ
スガ是ハ増シ高ハ餘リ多クハアリマセヌガ免ニ角少々増スノト、ソレカラ二
條ノ萬分ノ五ト云フモノガ現行法ノ階段ヨリハ或ルモノハ安ク或ルモノハ
クナツテ居リマスガ全體カラ申シマスト幾分カ高クナツテ居リマス、又現行
法デハ一圓止ニナツテ居リマスノガ少シ上ガ高クナツテ居リマスカラ、二條
デ幾分カ増シテ差引小切手ヲ免稅ニシタミケ位即チ三萬圓バカリノ收入ガ減
ラウト云フ見込デ當初提出イタシマシタガ衆議院ニ於テ手形ノ稅率ニ就テ僅
バカリ階段ヲ設ケラレテ其結果二十三四萬圓位ハ増スコトニナリハセヌカト
思ヒマス、サウスルト小切手ノ減ル三萬幾ラト云フモノト差引イテ凡ソ二十
萬圓バカリハ收入ガ増スヤウニナリハセヌカト思ヒマス、當初出シマスニハ
強イテ收入ヲ増スト云フ趣意デハ無カツタノデアリマスガ權衡上カラ衆議院
ガ斯ウ云フ修正ヲ加ヘマシタ結果トシテ唯今申上ゲマシタ額ガ計算上増シテ
參リマスノデゴザイマス

○子爵小笠原壽長君 サウ致シマスト全ク今度ノ衆議院ノ修正ノ爲ニ二十萬
圓位稅ガ増シテ來マシテ、前ニハ却シテ減ル方ノ御考デアリマシタカ
○政府委員(若槻禮次郎君) 當初三萬圓位減ルト云フ考デアリマシタガ、爲
替手形ノ様ナモノハ漸次發達シテ參リマスカラサウ云フモノデ兩三年經チマ
スト三萬圓位ハ回復シテ漸次此稅額ハ増シテ行クモノト考ヘテ居リマスガ、
初年ニ於テハ一時小切手ガ免稅ニナリマスカラ凡ソ三萬圓位ハ減ルト云フ計
算デ居リマシタ

○成川尙義君 政府委員ニ一ツ質問シタウゴザイマスガ、一體從前デアリマ
スト唯今政府委員カラ御説明ガアリマシタ送金手形ト云フ名稱ガアツテサウ
シテ其送金手形ハ一錢印紙ヲ貼シテサウシテ金高ニ拘ハラズ金ヲ送シテ居ッ
タ所ガ今度デアリマスト累進稅ニナリマシテ、先づ二十圓以上ハ二錢ノ切手
ヲ貼ラナケレバナラヌコトニナリマシタ、畢竟唯今ノ政府委員ノ御説明デ見
ルト手形類ノ發達ヲ圖ルト云フ御趣意デ此改正案ヲ御提出ニナツタ、御精神
ガ收入ヲ増サウト云フ御精神デナクシテ手形ノ發達ヲ圖ルト云フ方ノ御精神
カラ出ヌ以上ハ從前ノ送金手形ト云フモノハ是ハ今日デハ不都合ナモノデア
ル、即チ爲替手形デアリマセウガ、一覽拂ノ爲替手形ト云フモノハ唯甲ノ所
カラ乙ノ地ニ金ヲ送ルモノデ此手形ニ對シテ營業者ガ利用スルモノデモ何デ
モナインデアリマスカラ是ハ但書ヲ加ヘテ一覽拂ノ爲替手形ハ二錢ト修正シ
テ置キマシタラ營業者ガ便利ヲ得ヤウト思ヒマスガ、ソレデハ御差支ガアリ
マスカ

○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 一覽拂ト一覽拂デナイノトヲ區別シャウト
云フコトデスナ、ソレハ出來ニコトハアリマセヌガ理由ニ乏シイ

○成川尙義君 從前送金手形デヤツテ居ツタ其送金手形ハ妙ナモノデアルト
云フ御説明ガアリマシタデ……

○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 此承知ノ通り一覽拂手形トカ或ハ三ヶ月拂

手形トカ云フモノハ手形ヲ持エル人ノ自由ニナルモノデ手形ヲ持ヘルニ際シ
テドウニデモナルノデスカラソレハ今手形ノ種類ガ約束手形トカ爲替手形ト
云フモノト少シモ效用ノ點ハ違ヒマセヌ略同ジモノデアリマスガ、ソレヲ率
ヲ異ニスルニ付テ面倒デナイト云フコトハ外ニシマシテ少シ理由ハ立チマセ
ウガ、一覽拂デアルカラ之ヲ廉クスル或ハ三箇月拂ノ手形デアルカラ之ヲ高
クスルト云フコトハ少シ理由ガ乏シクアリマスシ、早ク云ヒマスト一覽拂ノ
手形ハ效力ガ強イノデ、到著スルト直グニ錢ニナリマス、全體手形ノ賣買ニ
關係シマスルト期月拂手形ヨリ價ガ高クナケレバナラヌモノデアリマスカラ
寧ロ一覽拂デアルト率ヲ高クスル方ガ宜イト云フ道理ガ出テ參リマスガソレ
ヲ殊更ニ廉クスルト云フノハ理由ニ乏シヤウデアリマス
○成川尙義君 今日マデノ所ハ唯今政府委員ガ御質問シタ方ニ仰シヤツタ通
リ送金手形デヤツテ居ツタ即チ商事上ノ習慣ヲナシテ居ツタガ、ソレハ餘リ
穩デナイ名稱ダト云フコトデ直シタ以上ハ今マデ一錢デ済ンダモノガ二十錢
拂ハナケレバナラヌト云フコトニナルノハ妙ナコトデアルカラ一覽拂ノ手形ハ二錢ト云フヤウ
意見ニ過ギナイ、ソレデ政府ガ御差支ガナケレバ一覽拂ハ二錢ト云フコトヲ
明記シテ置キタイト云フノデ御差支ガアルナラバ是ハ又一ツ考ヘモノデアリ
マス

○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 政府ノ原案ニ依リマスト、爲替手形約束手
形ハ二錢取ル積リデアリマシタ、サウシマスト二錢ト唯今申シマシテモ十年
前此現行法ノ出來タ頃ノ一錢デアリマスカラ大抵オツカツトナルト思ッテ
居リマシタガ、併シ衆議院デ修正ヲサレタ以上ハ強イテ復活ヲ致シマスコト
ヲ非常ニ熱心ニ論ラセナイト云フコトニナツテ居リマスケレドモ今ノ様ナ階
段ヲ付ケテ上ニモウ一段階段ニ附ケテ一覽拂ノ手形ニ限テ率ヲ落ス、サウ云
フモノハスペキモノデナイトカ天地間ニサウ云フ道理ハナイト云フソレ程強
イコトハアルマイガ、ソレ程ノモノヲ設ケル理由ガ乏シクアリマシテ、是マ
デノ送金手形ト申シマスノハ先刻御話シタ通り印紙稅法デ湧イテ來タモノデ
手形ハ元他ノ商法トカ民法トカニアルベキコトデ稅法ト云フモノハ有ルベキ
モノトシテ賦課シテ行カウト云フ法律デアリマスカラ、サウ云フ様ナ送金手
形ト云フ今日ノ法律ハ何處ニモナイモノヲ持ツテ來テ且又爲替手形ト同ジ效
力ヲナスモノトニシテ行クノハ宜シクナイト云フノデ原案ハ省イタノデア
リマスカラ、其精神ヲ貫キマスト矢張リ一覽拂ノ手形ダケヲ茲ニ殊更ニ率ヲ
低ウスルト云フコトハドウモ十分理由ガ湧イテ來ナイ様ニ思フダケノコトデ
アリマシテ勿論御修正ノ說ガアツテ多數デ御決シニナレバソレマデノコトデ
アリマスガ、少シ變ナモノ、様ニ思フ

○成川尙義君 私ハ却テサウナタ方ガ政府原案者ノ御精神ニ基クダラウト
云フ考ヲ持ツテ居ル、元爲替手形ハ二錢デアツタソレガ累進稅ニナツタカラ從
前送金手形ト云フモノハ却ツテ二錢ニナツタ原案者ノ御趣意ニ適フダラウト

思テ居リマスガ暫ク意見ヲ述べマス時分ニ讓ッテ置キマシテ、尙ホ少シ御尋
ネシタウゴザイマスガ、今日マデ現在行ヒツ、アル手形ヲ我ミガ擔當シテ居
ル銀行デ割引キ致シマス、御承知ノ通り手形ト云フモノハ未ダ發達ガ幼稚デ
アリマスカラ多數ノ得意ニ對シテ一々此手形ノ性質又ハ其人ノ信不信ト云フ
コトヲ調ベルノハ十分行届カヌト云フコトカラシテ此手形ハ言ハバ七萬圓ナ
ラバ七萬圓ノ手形ガアル之ヲ支拂ヲ證明スル爲ニ擔保品ヲ添ヘテ來ルコヽデ
以テ割引キマスルト云フ様ナコトハ手形ノ性質カラ言ツタラサウ云フコト、
云フモノハ決シテ裏メタコトデモナイ完全ナコトデモナカラウケレドモ現在
リ送金手形デヤツテ居ツタ即チ商事上ノ習慣ヲナシテ居ツタガ、ソレハ餘リ
穩デナイ名稱ダト云フコトニシテ置タラ穩デアラウト云フ
拂ハナケレバナラヌト云フコトニナルノハ妙ナコトデアルカラ一覽拂ノ手形ハ二錢ト云フヤウ
意見ニ過ギナイ、ソレデ政府ガ御差支ガナケレバ一覽拂ハ二錢ト云フコトヲ
明記シテ置キタイト云フノデ御差支ガアルナラバ是ハ又一ツ考ヘモノデアリ
マス

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯令御尋ネニナリマシタ擔保品差入證書ガ二條
テ居ルノガ先づ確實デアルト云フコトニナツテ居ル有様デアリマスカラ支拂
ヲ保證スル擔保ニ萬分ノ五ノ印稅ヲ拂フト非常ニ高イ擔保ニナルヤウデアリ
マスガサウ云フノハドウ云フモノデアリマスカ、御説ヲ伺ヒタイ

○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 唯令御尋ネニナリマシタ擔保品差入證書ガ二條
ニ這入ルノハドウ云フ譯カト云フコトデアリマスガ、銀行デ手形ノ擔保ニ取
ル擔保品差入證書デナクトモ一個人ノ貸借ニ付テ例ヘバ保證人ノ保證デモ本
證書ニ保證人ガ連名デ證書ヲ入レズニ貸借ノ契約ガ成立ツテ證書ヲ作ツテ
擔保デ契約ガ成立ツタ後ニ更ニ何月何日ニ取結シダ所ノ幾ラ幾ラノ貸借ニ就
テハ自分ガ保證人ニ立ツト云フ證書ヲ作ツテ新ニ入レルトスレバ、ソレハ矢
張リ二條ニ依ツテ金高ニ多少ニ應ジテ課稅スルノデアル、或ハ又初ニ無擔保
デ貸借契約ガ成立ツタ後ニ後トカラ又何處ノ土地ヲ何時成立ツテ居ル債
務ノ抵當ニ入レルト云フ新證書ヲ作ツテ入レマスルト、其證書ハ矢張リ第二
條ニ依ツテ金高ニ應ジテ印紙稅ヲ納メナケレバナラヌ、ソレ等ガ第二條ニ這
入ル以上ハ獨リ手形ノ擔保品差入證書ト云フモノダケ別ニスルト云フ理由ハ
ドウモ無イヤウデゴザイマスカラ矢張リ同様ニシナケレバ理窟ガ貫カヌト云
フ考デ斯ウ云フ規定ニナツテ居リマスガ、此所ニ一ツ御参考ノ爲ニ申上ゲテ
置キタイトノハ、擔保品差入證ト云フモノニ金高ガ記載シテナケレバ、ソレ
ハ矢張リ金高記載ナキ證書ハ印紙稅二錢ト云フコトニナツテ居リマスカラ
張リ定額ノ二錢デ宜イケレドモ金高ガ記載シテアレバ今申シタ通り一般ノ民

事貸借ニ關スル擔保ノ證書モ同ジモノデアリマスカラソレト同ジ取扱ヲシナケレバ立法上不公平ダト云フ考デアリマス

○成川尙義君 唯今ノ御説明デ略ミ分リマシタガ、サウスルトスウ云フコトニナリマスネ、此手形デスガ、今私ノ申シタ通り七萬圓ノ手形ニ向ツテ支拂擔保品ヲ付ケル、ソレハ十萬圓ノ價格アルモノ例ヘバ日本鐵道會社ノ株ガ何株之レニ加ハシテ居ルト云フノデ、是ハ日本鐵道會社ノ株券二百圓株トカ三百圓株トカ云フモノデアレバ金高記載ナキ證書ト云フコトディケルノデスカ

○政府委員(若槐禮次郎君) 其擔保品差入證書ニ七萬圓ト云フコトガ書イテナク唯二百圓ノ株券何枚トカ云フコトニナシテ居レバ矢張リ金高ノ記載ナキ證書ト云フ方ニナルト考ヘマス

○子爵小笠原壽長君 ソレデハチヨツト同ヒマスガ、サウスルト鐵道會社ノ百圓券一枚二百圓券一枚締テ何圓何株ト云フコトガ書イテアレバ金高ノ記載ト云フ方ニナリマスカ

○政府委員(若槐禮次郎君) 何圓券何枚何圓券何枚ト云フコトヲ書イタダケデ直ニ金高記載アルト云フ譯ニハ往カヌト思ヒマス、ト云フモノハ日本鐵道會社ノ百圓券ト云フモノガ何時デモ必ズ百圓スレバサウナリマセウガ有價證券ノ價格ハ日ミニ變動スルモノデアリマスカラ、サウ書イテアシタバカリデタダ金高ノ記載アルト云フモノニハナラヌカモ知レマセヌガ、此株券ヲ何日ノ相場ニ依ツテ百枚入レルト言ヘバ其日ノ相場ガ極シテ居リマスカラ金高ノ記載アルト云フ方ニナリマセウガ、ソレガ無ケレバ記載ナキモノト云フ方ニナルノデアリマセウ

○子爵小笠原壽長君 サウスルト額面ダケヲ書イテアルモノハ記載ナキト云フ方ト看做シテ宜シオノデスカ

○政府委員(若槐禮次郎君) 其意味ガ證書面ニ見ハレナケレバ宜イノデスガ、ソレガ見ハレテ居ルト二條ノ末項ニ依ツテ金高記載アルモノト看做サルノデアリマス

○成川尙義君 サウスレバ斯ウ云フ意味ニナリマスネ、今政府委員ノ御説明ニ依ツテ見マスト、一番株ノ直段ノ高イモノデ申シマセウガ、例ヘバ東京株式取引所ノ五十圓券ガ二百圓シテ居リマス、ソレヲ我ニノ銀行デ百圓ノ擔保ニ取ツテ居リマス、即チ東京株式取引所ノ株券ヲ何株擔保トシテ添ヘテアルト云フダケデアレバ、是ハ株券ノ拂込ハ五十圓時價ハ二百圓デアルケレドモ、是ハ金高ノ記載ナキト云フコトハ誠ニ明カデアリマスネ、サウ云フ趣意ナノデゴザイマスネ

○政府委員(若槐禮次郎君) 左様デゴザイマス

○男爵紀俊秀君 チヨツト序ニ伺ヒマスガ、第二條ニ記載金高一萬分ノ五ト云フコトガアリマス、ソレヲ衆議院デ一萬分ノ三ト下グテ其代リニ修正ノ三條ガ出タ、所ガ又一萬分ノ五ト云フノガ生キテ第三條モ矢張リ修正ノ儘ニシテ居ルト云フヤウナコトヲ聞キマシタガサウ云フコトガアシタノデアリマス

○政府委員(若槐禮次郎君) 衆議院ニ於テハ特別委員會デ今御尋ネノヤウナスカ

○武井守正君 モウ一度確メテ置キマスガ、サウスルト委員會ノ方ノ意思ト本議會ノ意思トハ幾ラカ達ツテ居マスノデスナ

○政府委員(若槐禮次郎君) 私共ノ想像イタシマス所デハドウモ其様デアル様ニ考ヘマス

○武井守正君 チヨツトモウーツ御尋ネシマスガ小切手ヲ無稅ニシタト云フノハドウ云フ譯デゴザイマスカ

○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 別ニ深イ理由ハゴザイマセヌ爲換手形ノ發達ヲサセタイト云フ精神カラ…

○武井守正君 ソレデアリマスカラ益々此三條ノ累進法ハ矛盾シテ居ル、蓋ニ一樣ニ政府ガシタノモ小切手ヲ免稅ニシタノモ同ジコトデアル、小切手ノ發達ヲ促スタメニ免稅ニシタ、折角手形ノ發達ヲ促スタメニ一樣ニシタモノニ向ツテ累進稅ニシタノニ同意ヲ表シタノハ抑々當初政府ガ自カラ改正シヤウト云フ精神ニ反シテ居ル、ソレデモ構ハスト云フノデスカ

○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 決シテ精神ハ失ツテ居リマセヌ、勿論政府ノ原案ガ宜イト思ツテ居リマスガ、先刻カラ屢々申上ル通り議院制度ニナリマスト、政府ノ思フ通り行カヌ議院ガ相當ノ權能ヲ以テ修正シタモノハ事實ニ於テ非常ナ差間カナケレバ又現行法ヨリ幾分カ進歩シタモノデアルナラバ…

○武井守正君 モウサウ云フ精神ナラバ御説明ニハ及ビマセヌ

○委員長(子爵由利公正君) ソレデハ刻限ガ進ミマシタデ、今日ハ是デ止メシテ明日開クコトニ致シマス

午後零時三十三分散會